



クレドール(金の鍵) 便り

認知症の方の介護をされているご家族の皆様へ

認知症は「年のせい」ではなく、様々な原因疾患に基づき脳の神経細胞が崩れていく病気です。認知症について正しく理解し、認知症の方の心理に深く寄り添うことで良好な関係を築き、認知症の方もそのご家族も心穏やかに日々を過ごせることが期待できます。

認知症に関するよくある疑問

Q. 本人が嫌がっているのだから、わざわざ病院に行く必要はない？

●受診すべき3つの理由

- A.**
- ①別の病気によって認知症に似た症状が現れていることがあります。この場合、早めに診断・治療することで治癒することがあります。
 - ②認知症は様々な種類の原因疾患に基づいており、それぞれの治療方法や介護が異なります。まずは原因疾患が何か特定することが何より大切です。
 - ③早期に認知症を診断された場合、適切な薬を使用することで進行を遅らせたり症状を軽減できたりする可能性があります。

●ご本人の安心につながる場合も

ご本人が受診を拒むのは自分でも異変に気づき不安だからなのかもしれません。診断を受けて認知症ではない場合安心につながりますし、認知症と診断されてもご本人と家族に心構えができ、対応を準備できます。ご家族は「もし認知症と診断されても大事にお世話するから大丈夫」などと伝えることが必要です。不安は相手に伝わるので、まずはご家族が認知症をきちんと理解し、不安を少なくするのが大切です。

●受診したくなるような働きかけを

まずは一度受診しようかとご本人が思うように働きかけましょう。例えば信頼できる人から「受診したら原因が分かり安心した」など話してもらうのも手です。また、「認知症」「物忘れ」と言わず、「脳ドッグを受けよう」「検診の案内が来ている」などと勧める方法もあります

Q. 自分が我慢して頑張ればいい？

●一人で頑張りすぎないこと

A.

ご本人がサービス利用を嫌がったり周囲の人が介護は家族がするのが当然と言ったりすると、一人で我慢して介護していませんか？一人で抱え込まないでください。むしろ適切な距離を保つことでお互いの関係性を客観視でき、相手に優しくできます。一人で抱え込みお互いのストレスが溜まった結果、ご本人との関係が悪化し、共倒れ状態や虐待などの深刻な状況になることもまれではありません。認知症の方の介護は大変ですが、楽にするコツは1人で頑張りすぎないことです。認知症の方を大事にすると同時に、介護者自身の体調や人生も大事にしましょう。そのために、まずは認知症をオープンにすることも必要です。様々な人やサービスとつながることが大切です。



クレド訪問看護ステーション阪急高槻

〒569-0071 高槻市城北町 1-5-7 106
TEL : 072-609-5208 FAX : 06-7632-4564



クレド訪問看護ステーション富田

〒569-0814 高槻市富田町 4-6-19
TEL : 072-609-5208 FAX : 06-7632-4564



クレドール(金の鍵) 便り

認知症の方の介護をされているご家族の皆様へ

認知症は「年のせい」ではなく、様々な原因疾患に基づき脳の神経細胞が崩れていく病気です。認知症について正しく理解し、認知症の方の心理に深く寄り添うことで良好な関係を築き、認知症の方もそのご家族も心穏やかに日々を過ごせることが期待できます。

認知症に関するよくある疑問

Q. 本人が嫌がっているのだから、わざわざ病院に行く必要はない？

A.

- 受診すべき3つの理由
- ①別の病気によって認知症に似た症状が現れていることがあります。この場合、早めに診断・治療することで治癒することがあります。
- ②認知症は様々な種類の原因疾患に基づいており、それぞれの治療方法や介護が異なります。まずは原因疾患が何か特定することが何より大切です。
- ③早期に認知症を診断された場合、適切な薬を使用することで進行を遅らせたり症状を軽減できたりする可能性があります。

●ご本人の安心につながる場合も

ご本人が受診を拒むのは自分でも異変に気付き不安だからなのかもしれません。診断を受けて認知症ではない場合安心につながりますし、認知症と診断されてもご本人と家族に心構えができ、対応を準備できます。ご家族は「もし認知症と診断されても大事にお世話するから大丈夫」などと伝えることが必要です。不安は相手に伝わるので、まずはご家族が認知症をきちんと理解し、不安を少なくするのが大切です。

●受診したくなるような働きかけを

まずは一度受診しようかとご本人が思うように働きかけましょう。例えば信頼できる人から「受診したら原因が分かり安心した」など話してもらうのも手です。また、「認知症」「物忘れ」と言わず、「脳ドッグを受けよう」「検診の案内が来ている」などと勧める方法もあります

Q. 自分が我慢して頑張ればいい？

A.

- 一人で頑張りすぎないこと

ご本人がサービス利用を嫌がったり周囲の人が介護は家族がするのが当然と言ったりすると、一人で我慢して介護していませんか？一人で抱え込まないでください。むしろ適切な距離を保つことでお互いの関係性を客観視でき、相手に優しくできます。一人で抱え込みお互いのストレスが溜まった結果、ご本人との関係が悪化し、共倒れ状態や虐待などの深刻な状況になることもまれではありません。認知症の方の介護は大変ですが、楽にするコツは1人で頑張りすぎないことです。認知症の方を大事にすると同時に、介護者自身の体調や人生も大事にしましょう。そのために、まずは認知症をオープンにすることも必要です。様々な人やサービスとつながることが大切です。



クレド訪問看護ステーション吹田

〒565-0811 吹田市千里丘上 14-39-202
TEL：06-6170-6760 FAX：06-7632-4564



クレド訪問看護ステーション吹田千里山

〒565-0837 吹田市佐井寺南が丘 5-27-101
TEL：06-6167-6760 FAX：06-7632-4564